埼玉自動車大学校版

〒362－0806
北足立郡伊奈町
小室1123番地
048(723)5522

東京オートサロン 2016 出展車両完成

カスタムボディ科の学生18名が、1月15日から17日に千葉幕張メッセで開催される「東京オートサロン」に出展するカスタムカーを完成させた。

今年は見ても乗っても楽しめるようなスポーツカーEV（電気自動車）をコンセプトとして、「スバル360」をベースにS30型日産フェアレディーZに制作し、更にその車両をEV化した。

ベース車、完成車共に学生達が生まれる以前の車で、今まで目にする機会も少なかったために、各部品の制作には苦労したが、様々な資料を基にして現車に近づけた。

昨年9月の中旬から車両制作を開始し、各部位ごとに学生が担当し、責任を持ち作業を行った。

完成の期日が近づくにつれて放課後の作業も遅くなりはしたが、期日に間に合い学生達も満足のいく仕上がりとなった。

谷口信輝選手 特別講話

本校特別講師のレーシングドライバー谷口信輝選手による特別講話を12月21日、記念館において実施した。

谷口選手は2015年のガズーレーシング86／BRZレースで昨年に続きシリーズチャンピオンを獲得し2連覇を達成している。

講演ではレースの現場を撮影した写真を基に、シリーズチャンピオンに輝いた今年のレースの話や、レーシングドライバーならではの臨場感あふれる話を聞くことができ、学生達は興味深い話を楽しんだ。

講話の最後に谷口選手から「よくレースは個人競技だと思われているが、実は団体競技である。一番大切にしていることはチームワークで、レーシングチームの中に不協和音が生じない様に、気を配ることを心がけている。学生のみなさんも社会に出たら、仲間を大切にしてチーム一丸となって目標を達成出来る様にして欲しい」とアドバイスがあった。

ERK Cup Japan 2015 第5戦 スペシャルクラス2位

EV部が12月5日、栃木県のフェスティカサーキットにおいて「ERK Cup Japan 2015 第5戦」に出場し、スペシャルクラス第2位となった。

ERK Cupは、毎回レギュレーションが変更となるが、今レースについては、周回タイムを競うスプリントレースを普段とは逆回りのコースで5周ずつ計5本行い、各レースでの順位により、ポイントが加算され、獲得ポイント数の多いチームから順位が決まるというものであった。

5名の学生ドライバーはそれぞれに全力を尽くし、今季最終となるレースで有終の美を飾るべく戦ったが、1位とは僅差のポイントで2位という結果に終わった。

今シーズンのレースを終え、マシンの改良点や課題も多く見つかったので、来シーズンこそは念願のシリーズチャンピオン獲得を狙っていく。

進化する学校

親交会会長　永田早苗

新年ごあいさつ

明けましておめでとうございます。

旧年中は、親交会活動にご理解、ご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

昨年度より行われている、在校生の保護者を対象にした授業参観は軌道に乗り、今年度も既に3回開催されました。大勢の保護者が我が子の授業風景を参観し、回を追う毎に参観者は増えております。子供達の学校生活に親も興味があるということを窺わせます。

昨年6月には学生待望のコンビニがオープンしました。ランチのお弁当やパンなどの食品はもとより、文房具や工具なども扱っていて、いつも学生で賑わっております。食堂にWi-Fi導入等、学校側が学生の要望をアンケートし、学生達の声を吸い上げて、応えてくれます。

夏休み中に学生達が使うレストルームがリニューアルし、綺麗&ゴージャスになりました。女子学生のために、パウダールームの増設、全実習場の照明をLEDに替える等、学生が学校生活を円滑におくれるように、学校側が環境を整え、学生第一にと考えてくれているので、感謝すると同時に保護者もどんどんコミュニケーションをはかり協力していこうと思います。

本年度も整備士試験が近くなってきました。受験生は先生と共に全員合格目指して一丸となり勉強しております。我々親交会ができることは、わが子の健康管理とメンタル部分のフォローだけです。春に受験生全員の合格を祈って、温かく見守っていきましょう。

最後になりますが、皆様方の今年一年のご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

レーシングドライバー 谷口信輝選手と走行会

本校学生の走行会を、今年度は学生からの強い要望で2回実施することとなり、第2回目として12月24日筑波サーキット・コース1000にてレーシングドライバー谷口信輝選手をゲストに迎えて開催した。

学生達は谷口選手のドリフトデモラン走行見学や、今回初の試みで走行会参加学生の中から抽選で谷口選手と同乗走行を行った。学生の車両で谷口選手が実際にコースを走行し学生はその真横でドライビングテクニックを学んだり、車両セッティングのアドバイスをしていただきその後の走行に活かしていた。

通常の走行会では、プロのレーシングドライバーに教わりながら走行するという機会は無いため、知識やドライビングテクニックの向上にもなり、学生達はとても満足した様子だった。

二輪安全運転指導 埼玉県警を招き実施

二輪車両通学生対象の安全運転指導を12月17日、6名の埼玉県警察本部交通機動隊員を講師に招き実施した。

指導内容は、低速バランス（一本橋、スネーク）、バランス（スラローム、オフセットスラローム）、ブレーキングの3セクション。

まず、白バイ隊員の模範走行を見学しながら走行ポイントの説明を受け、その後各自が走行した。セクション毎に一人ひとりがアドバイスを受け、繰り返す度に技術の向上が見られた。

最後に、隊員のデモンストレーション走行を全校学生で見学。隊員から「路上では自分の限界を試すようなことはせず、周りをよく見て危険を予測し、自分が正しくても一歩譲るゆとりが安全運転につながる」との訓示があった。

スーパーカーラリー

本校が、11月29日「スーパーカーラリー2015東京ステージ」のチェックポイントとして使用された。

このイベントはスーパーカー、クラシックカーによるラリーイベントで、速さだけではない運転技術の正確さを競う競技。普段見ることのない希少な車たちが東京神田明神を出発し、本校テストコースで競技を行った。

参加者の中には芸能人の堺正章さんや有名ラリーストの篠塚健次郎さんの姿も見られ、実習場や実習車両を見た参加者の中には、本校の勉強する環境がとても魅力的だという感想も聞くことができた。

校外学習

一級・二級自動車整備科1年生の287名が12月4日、お台場フジテレビとメガウェブ、東京スカイツリーでの今年度第2回目の校外学習を実施した。

メガウェブは世界でもトップシェアを誇る自動車メーカーであるトヨタが運営し、『見て、乗って、感じる』をテーマにトヨタの最新車種の展示や歴代のモータースポーツシーンで活躍した車両や歴史を感じさせるノスタルジックカーなどで人気を博している展示に、学生は熱心に見学していた。

フジテレビでは球体の展望室や実際に放送で使用しているテレビスタジオのセットなども見学し、進化を遂げるウォーターフロントを通して、世界都市東京を肌で感じ、様々な人種の観光客を目にする中、多くの文化や国籍の異なる観光客に対応、接客するスタッフの姿から社会人としてのあり方やノウハウを学んだ。

東京スカイツリーでは晴天に恵まれ絶景に歓喜しながら研修を終えて帰途についた。

公開授業
2月11日（木）10:00～13:00

★上尾駅／蓮田駅 送迎有り　★学食無料体験!　★個別相談可能
お申込み・お問い合わせは『学生課』まで!!

流れるようなスロープと
スイストーンの景観を誇る
菅平高原スキー場
信州・菅平高原 HOTEL HOZANKAN
●ラグビー専用グランド
●専用テニスコート20面
●専用ハンドボールコート
ホテル城山館
別館シュワルツ
〒386-2200長野県小県郡真田町菅平高原
TEL 0268-74-2678 FAX 0268-74-2648

民間車検場
有限会社 双葉自動車工場 整備
所沢市上新井四―四五―二二
TEL ○四―二九二四―一三三五

GB 群馬銀行 大宮支店
さいたま市大宮区下町二―一―一
TEL○四八―六四一―八五一一

もっとクルマの話、しませんか。　Answer, for you. TOYOPET
ALPHARD
どんなシーンでも大胆かつ堂々と、華やかなオーラを放つ高級車がある。

PHOTO: HYBRID G(7人乗り・E-Four)。
埼玉トヨペット
本社／さいたま市中央区上落合2-2-1
〈定休日／毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は火曜日）〉
お客様相談室 0120-319231

OMIYA DRIVING SCHOOL

私達は様々な方と交流を深めるフレンドリーで地域に密着した教習所をコンセプトにしております。アットホームな雰囲気の中で、教習所へ通うことが楽しく快適であること、居心地のいい教習所であることが安全運転を学ぶ第一歩だと考えます。
オートマ車にプリウス導入！
学校法人佐藤栄学園指定（埼玉自動車大学校）
埼玉県公安委員会指定
大宮自動車教習所
http://www.omiya-ds.co.jp/